**原稿フォーマット**

**黒字部分を上書きにてご使用ください。**

**（注）文章は、Wordにて作成してください。**

**Word以外のソフトにて作成の場合は、事前にご相談ください。**

新エネルギーの開発と未来

←タイトル:（プログラム申請名）

MS明朝(Times New Roman)14pt

1行空ける

←発表者名(共同研究者名):

MS明朝(Times New Roman)12pt

関大 太郎\*１、千里山 花子、先端 進歩\*2

\*１関西大学 システム理工学部 機械工学科

所属:

 MS明朝(Times New Roman)12pt

\*2先端株式会社 特別研究員

2行空ける

**Abstract :**（和文の場合は**概要**：）In order to make a precise experiment in vitro for simulating blood flow in vivo, we have been using a high concentration suspension of alginic acid gel particles in both water and physiological salt solution as a model blood. Real blood is an　non-Newtonian and・・・

････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････.

概要(abstract)は、和文または英文にて10行以内でご記入ください。

　フォント：MS明朝(英数Times New Roman)

10pt

････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････.

2行空ける

←見出し: MSゴシック 10pt

1．はじめに

新エネルギーの開発は、日本の国家戦略上最重要事項の一つである。最近の日本のエネルギー事情は、・・・

･･････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････1)。

本文は、和文または英文にて2段組4ページ以内で作成してください。

フォント:MS明朝(英数Times New Roman) 10pt

（挿入図例）

図1 日本のエネルギー事情

↑ 図表を挿入する場合はデータ上に直接挿入していただくか、挿入場所を「図(表)XX挿入」と記載の上、図表データ(JPEG)を文章データに添えてご提出ください。

（図表挿入後4ページ以内に収まる文書量で本文を作成してください。）

2.　実験結果

　新エネルギーの熱量を以下の方法にて測定した。まず、エネルギー量測定器具として、XPLDを用い、300 ℃にて10時間測定を行った。・・・

･･････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････2)。

･･････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････････。

3.　今後の展望

わが国におけるこれからのエネルギー事情は、ますます・・・・

↓文献記載例

(著者名,タイトル,掲載誌,巻(号),ページ(発表年).

参考文献

1. Y. C. Fung, H. Senriyama, S. Sentan, New Energy Control, J. Energy, 50(34), 49-53(2015).
2. 関大太郎, 千里花子, 新しいエネルギーとその使用用途, エネルギー展望, 4(45), 112-132 (2014).